

# 業務効率化に最新ソリューションを提案

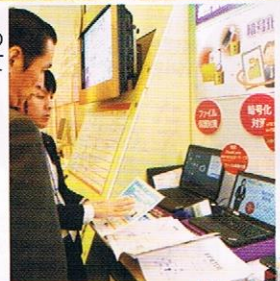
大塚商会九州支店

ITソリューション・オフィス用機器消耗品販売の(株)大塚商会九州支店(福岡市博多区博多駅前2丁目、小野里司支店長)は11月11日、福岡国際会議場で最新ITソリューションを紹介する展示会・セミナー「ビジネスソリューションフェア2014 in九州」を開催した。

来年7月にサポート終了するWindows Server 2003の移行準備や対策、仕事効率アップを図る最新のモバイル・タブレット端末の活用術、セキュリティ対策など3本柱に発信。また、22セミナーを各会場で開き、特別セミナーでは元NHKキャスター・スピーチ・コンサルタントの矢野香氏が講演し、会場は来場者でいっぱいとなった。当日は約500人が来場した。



会場入り口で Windows Server 2003 サポートの移行準備を促す小野支店長



エンジニアが対応し詳しく説明



モバイル・タブレット活用で業務効率化を推進



展示会場外では商談ブースも



実際に手にとって試す来場者

# 「上場をイメージせよ！」IPOツアーを敢行

ibbと仰星監査法人



ibb 社長塾や ibb Biz Camp のメンバー 6 人が参加。右は東証内にある情報提供スペース「東証アローズ」にて、左上は株価ボードの前にて記念撮影。左下は、上場時に点鐘する「五穀豊稔」の鐘

廣田商事グループでインキュベーション事業の(株)アイ・ビー・ピー(以下ibb、廣田稔社長)と仰星監査法人(重見亘彦福岡オフィス長)などは10月24、25日、東京証券取引所などを訪問する「Road to IPOツアー in TOKYO」を敢行した。ibb 社長塾メンバーらに株式上場のイメージを付けてもらおうと企画した同ツアー。東証では館内見学とともに上場ガイダンスのレクチャーを受講。主幹事を引き受け可能な証券会社を訪問したほか、夜は都内のIPO関係者などとの懇親会を催した。企画した重見オフィス長は「今回の体験で、将来の上場イメージが付けば何より。要望があれば、新しい企画も考えたい」と話している。



東証訪問の冒頭、小沼泰之執行役員上場推進・マーケット営業担当が歓迎のあいさつ



東証訪問前に東京証券会館内にて、九大出身で元ジャスダック証券取引所常務の徳原信博エース証券執行役員専務と懇談・会食



SMBC日興証券も訪問。金子竜哉企業公開本部長補佐(役員待遇)らからIPOの動向と証券会社の役割についてレクチャーを受けた



懇親会には東京のIPO関係者や経営者ら総勢40人超が参加。2列目中央が廣田ibb社長、その右が重見仰星監査法人福岡オフィス長